

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】平成24年10月25日(2012.10.25)

【公開番号】特開2007-279739(P2007-279739A)
 【公開日】平成19年10月25日(2007.10.25)
 【年通号数】公開・登録公報2007-041
 【出願番号】特願2007-99081(P2007-99081)
 【国際特許分類】

G 0 2 B 6/036 (2006.01)

G 0 2 B 6/00 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 6/22

G 0 2 B 6/00 3 3 6

【手続補正書】

【提出日】平成24年9月6日(2012.9.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0040

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0040】

次の表は、ファイバの曲げ損失を小さくし、かつ、伝送ファイバに対するG.652規格の光伝搬基準に合致するためのファイバプロファイルを得ることができる半径および屈折率の差に対する好ましい限界値を示したものである。表に示すこれらの値は、セットファイバプロファイルに対応している。

【表1】

表

	r_1 (μm)	r_2 (μm)	r_3 (μm)	r_4 (μm)	r_5 (μm)	Dn_1 ($\cdot 10^{-3}$)	$Dn_1 - Dn_2$ ($\cdot 10^{-3}$)	Dn_3 ($\cdot 10^{-3}$)	Dn_5 ($\cdot 10^{-3}$)
最小	3.5	9.0	14.0	18.0	25.0	5.0	4.5	-5	-0.3
最大	4.5	12.0	16.0	20.0	40.0	5.6	6.0	-15	-3